

学校サポート 人材支援

「あつめる」「ふかめる」「つなげる」
の仕組みづくりをご提案

Adecco

学校現場に “乗組員”を増やそう。

教育環境を整え、学校運営を支える、“スクールサポートクルー”。

アデコは、人材支援のプロフェッショナルとして、学校現場を支える外部人材を「スクールサポートクルー」と名付け、その活躍の場を広げていく取り組みを進めています。

教育現場の役割が多様化・複雑化し、教員だけでは担いきれない業務や支援が増えている昨今、学校現場には多様な専門性をもつ「スクールサポートクルー」の力が必要とされています。

子供たちの充実した学びと生活のために、学校という“船”にともに乗り込み、先生や学校運営を支える仲間「スクールサポートクルー」を増やしていきます。



学習支援

教員と連携を図りながら、授業中や放課後などに教科・科目の補習、学習内容の理解と定着に向けた支援を行います。

教職員の事務支援

授業で使用する教材などの印刷や物品の準備、学校行事・式典の準備補助など、事務作業を通じ教員の支援を行います。

部活動支援

(運動系・文化系)

学校長の指揮の下で顧問の教員をサポートしたり、部活動のコーチとして部活動の支援を行います。

特別支援教育の支援

特別支援学級・通常学級での見守りや不登校対応、学習・生活支援、校外学習引率などの支援を行います。

スクールサポートクルーが支える、 学校現場の様々な役割。

学習支援や特別支援教育、ICT活用、心理・福祉支援など、
スクールサポートクルーは学校現場の様々なニーズに応える存在です。

アデコはスクールサポートクルーを集めることで、

こうした多様な支援を学校現場へ届けます。

そして、その力を継続的に発揮するためには、

人材確保だけでなく制度として支える仕組みが不可欠です。

心理・福祉の支援

児童・生徒へのカウンセリングなど、
学校組織の一員として、教育相談の
支援を行います。

日本語指導の支援

日本語指導の必要な児童・生徒が、充実した学校生活を送ることができるよう、日本語指導の支援を行います。

ICTの支援

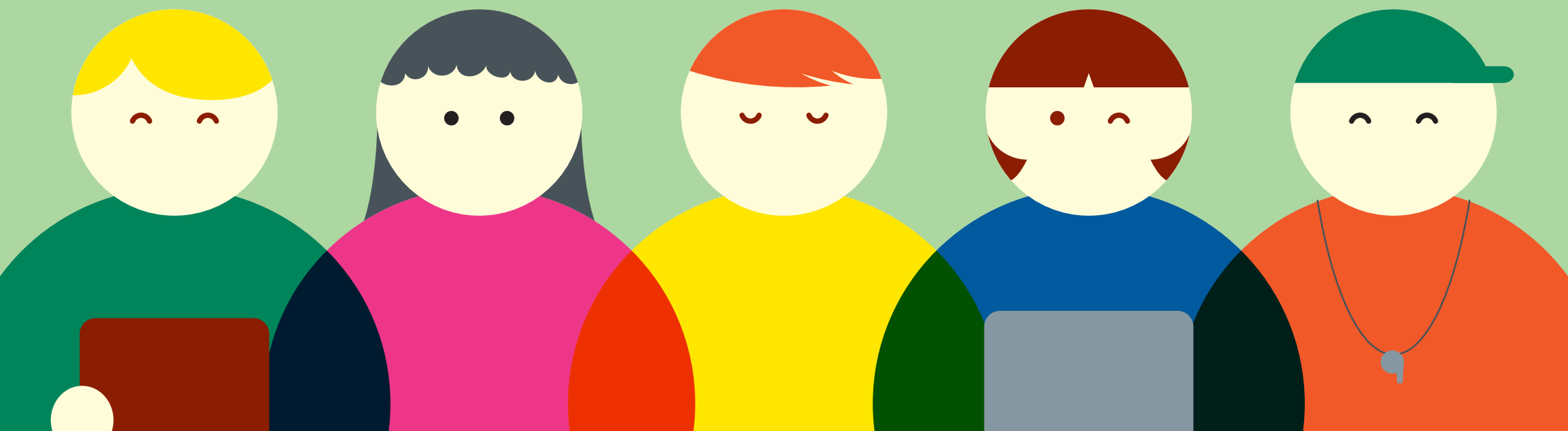
授業や研修、校務において、教員から依頼や相談を受けながら、デジタル教材作成などのICT活用の支援を行います。

その他の専門性を活用した支援

学校図書館指導員や、看護師としての医療的ケア、キャリア教育及び国際理解教育の支援など、様々な分野の支援を行います。

スクールサポートクルーに
関わる業務を、
サステナブルな仕組み
として支えます。

多様な支援ニーズに
応え続けるため、
募集・広報・面談・研修
などのプロセスを、
スクールサポートクルーと
学校現場双方の視点から設計し、
一貫して支援します。



「あつめる」「ふかめる」を 人材のプロであるアデコが担う。

あつめる

各現場のニーズに応じて募集設計を見直し、募集・広報業務を一本化します。専用のWebサイトや広報設計を通じて学校支援への関心を高め、必要な人材と出会える仕組みを構築します。募集設計から面談・研修までをアデコが一貫して担うことで、現場の調整負担を軽減します。

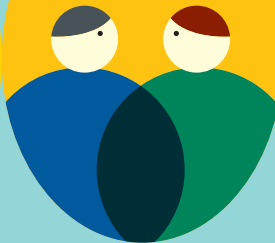
募集



広報



面談



研修



ふかめる

現場で求められる役割や考え方を、事前の面談や研修を通じて共有します。また、各自治体・学校の課題や方針を踏まえながら、応募者の経験やレベル感に応じた研修設計を行います。人材のプロが一貫して運用することで、担当者の負担軽減や属人化の防止、情報の蓄積、再現性のある運用を実現します。

つづける

自治体や教育委員会のニーズに応じて
継続的なご支援も可能です。

「一度きり」で終わらない、「長く続く関わり」を支えます。様々なバックグラウンドを持つサポーターがコミュニティを支える仕組みを育て、同じ想いを持つ様々な世代の仲間と出会い、地域社会とのつながりを育みます。

キャリア構築支援

選考・採用

継続的フォロー

強くしなやかな
関係を育てる。
制度に関わる
すべての人に手応えを。

業務効率の改善だけでなく、
教育を支える地域の人材循環と
基盤づくりを支援します。
その実現のために、
私たちは制度のハブとして
学校現場と支援人材をつなぎます。



支援制度のハブとして、 学校教育の場の「三方良し」をかたちに。

つなげる

人材募集からマッチング、定着まで。
制度に関わる様々な要素をつなぎ、
学校教育の場の内と外を結ぶ“ハブ”として機能します。



学校現場

- ☑ 安心して任せられる
即戦力人材
- ☑ 発達特性、支援方法習得で
支援の質を担保
- ☑ 学校文化・ルール理解で
スムーズな連携
- ☑ 本来業務に集中できる
環境の確保

スクールサポートクルー

- ☑ 役割や期待値が事前に共有され
安心して始められる
- ☑ 現場理解を深める研修で
納得感のあるスタート
- ☑ 経験を重ねることで得られる
成長の実感
- ☑ 継続的に関われる
無理のない参加環境

自治体・教育委員会

- ☑ 人材募集・調整業務を切り離し
コア業務に集中
- ☑ 現場ニーズに合った
マッチング精度の向上
- ☑ 経験が蓄積されることで
定着率が向上
- ☑ 担当者に依存しない
属人化しない運用

安心して現場に
立つことができ、
同じ志を持つ
仲間にも出会える。



A・Yさん

スクールサポートクルーからの声

金融機関で為替・証券業務に13年間従事。出産を機に退職し、子育てが一段落したのち通信制大学で教育と心理を学ぶ。卒業を機に学校支援の仕事と出会い、インクルーシブ教育支援員として小学校に勤務。10年目を迎える。

学校現場で働く具体的なイメージがないまま、始業式で新しい職員として紹介されドキドキしました。当初は「見守る」とは何を意味するのかも分からず戸惑うことも多くありました。だからこそ、学校とはどのような場か、支援とは何か、発達特性をどう理解するかといった内容を事前に体系的に学べる機会があれば、より安心して現場に立てたと感じています。また仲間と一緒に学び合えることも大きな支えになります。



半澤 嘉博 先生

学校現場からの声

東京家政大学児童学部初等教育学科長・特任教授
東京家政大学大学院博士課程修了。特別支援教育やインクルーシブ教育をテーマに自治体や学校現場の支援に携わる。

大学教授などの専門家が協力して監修する質の高い研修プログラムと、民間企業ならではのきめ細やかなフォローアップ体制。この両輪があるからこそ、学校は安心して外部人材を受け入れられるようになり、教育の質を落とすことなく教員の働き方改革を進めていくことができます。行政、民間、そして大学が手を取り合うことで、学校はより開かれた、豊かな学びの場へと変わっていくはず。そのための現実的かつ効果的な解決策だと確信しています。

「頼もしいパートナー」
へと成長できる仕組み。
教員と協働できる

民間企業との連携によって
学校現場に必要な人材確保や
育成が進んだ実感が持てた。

学校現場は教職員も含めて
人手不足が深刻。
スクールサポートクルーのような
人材が1人でも増えると嬉しい。

専門的で幅広い運営
ノウハウが得られ、
制度の継続に欠かせない
情報の蓄積がある。

教育行政の現場からも
高い評価と期待が
寄せられています



自治体・教育委員会
からの声



教育・子供政策を横断し、調査から制度設計、実行、定着まで、構想を「持続可能な仕組み」として実装します。

負担を減らして学びを充実

首都圏教育 支援機関

学校支援人材の確保・育成に関する業務

学校の働き方改革や教育の質向上のため、外部人材(エデュケーション・アシスタント、インクルーシブ教育支援員等)を募集・育成し、公立学校へ派遣する事業。教員の負担軽減と学習支援や特別支援の充実が目的。

- 学校支援人材の確保
- 人材バンク運営
- 研修設計
- 学校連携支援

外部人材活用 エデュケーション・アシスタント
インクルーシブ教育支援員 働き方改革 学校支援

アートを通じて感性を磨く

中央省庁

学校における文化芸術体験・芸術家派遣事業

子供たちの豊かな学びを広げる文化芸術体験のコーディネート。芸術家派遣・鑑賞機会創出・教員向け研修の企画運営を通じ、学校と地域をつなぐ持続的な仕組みづくりを支援。

- 芸術家派遣
- ユニバーサル公演支援
- 教員向け研修
- 地域連携

文化芸術体験 学校巡回公演 芸術家派遣
JUCA研修 ユニバーサル公演 鑑賞教育

これからの公園を考えてみる

首都圏 自治体

インクルーシブな遊び場整備・検討支援事業

誰もが利用できる公園づくりに向けた整備検討支援。利用者ヒアリングやワークショップを通じて、多様なニーズを反映した実現可能性の高い整備方針策定を伴走支援。

- ユニバーサルデザイン推進
- 住民参加型ワークショップ
- 整備計画策定支援

ユニバーサルデザイン遊具 インクルーシブ公園
ワークショップ だれもが遊べる遊具

子供たちの活動をもっと知る

首都圏 自治体

学校外における多様な学び調査・研究事業

学校外の学びの実態把握と支援方策検討を支える調査・分析支援。フリースクール等との連携のもと、子供の興味関心の可視化から政策検討に資する基礎データ整理までを一貫支援。

- 多様な学びの研究
- 実態調査
- 分析レポート作成
- 政策基礎資料提供

多様な学び フリースクール ラボ研究
興味関心の可視化 個別最適化

不登校にじっくり向き合う

首都圏 自治体

不登校児童生徒に関する実態調査事業

不登校支援の高度化に向けた実態把握・背景分析支援。児童生徒・保護者・教職員への調査を通じ、要因整理から施策検討基盤の構築までをサポート。

- アンケート設計・分析
- 背景要因整理
- 施策検討支援

不登校 無気力・不安 定性調査
背景要因分析 三者比較

子供のためのアクティビティ

首都圏 自治体

子供の遊び創出・体験推進事業

子供の主体性と創造性を育む体験機会創出支援。自然体験・創造活動の企画運営から、地域団体との連携体制構築までを見据えた伴走支援。

- 体験活動設計
- 地域連携構築
- 事業運営支援
- 創造性育成

遊びの創出 体験活動 インクルーシブ
プレーパーク 創造性

